

2023年9月21日

東芝テック株式会社

電子レシートサービス「スマートレシート®」と 家計簿サービス「zaim®」がID連携を開始

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）は、東芝テックが開発、運営している電子レシートサービス「スマートレシート®」と、株式会社くふうAIスタジオ（本社：東京都港区、代表取締役：閑歳孝子、以下「くふうAIスタジオ」）が運営する家計簿サービス「zaim®」（ザイム）とのID連携を2023年9月21日より開始します。

「スマートレシート®」は、会計時に通常は紙で提供される購入商品の明細レシートを電子化し、紙レシートを受け取ることなく、スマートフォンで購入明細を確認できるサービスです。これまで「スマートレシート®」のユーザーからは、家計簿サービスと連携をしたいというニーズが多く寄せられていました。「zaim®」は家計簿の管理、記録を行うサービスです。より手軽にするために、紙のレシートを撮影して自動で読み取る機能に加え、銀行やクレジットカードとの連携など、機能の拡充を図ってきました。今回両サービスがID連携する事により、「スマートレシート®」で電子化されたレシートのデータを「zaim®」アプリ内にて自動で反映可能になります。双方のサービスの特長を掛け合わせ、ユーザーのニーズに応えるとともに、サービスの付加価値を高めます。



東芝テックとくふうAIスタジオは、各社の知見を合わせ、今後も生活者にとってより良いサービスを提供し、両社のサービス価値向上を目指します。

<「スマートレシート®」概要>

東芝テックが開発した「スマートレシート®」は、会計時に通常は紙で提供される購入商品

の明細レシートを電子化し、電子レシートセンターでデータとして管理、提供するサービスです。お客様は手元に紙のレシートを残さなくてもスマートフォンで購入履歴をいつでも確認することができ、お客様の買い物における利便性の向上につながるとともに、紙レシートの発行コストや環境負荷を減らすことができます。

サイトURL：<https://www.smartreceipt.jp/>

<家計簿サービス「zaim®」概要>

1,000万ダウンロードを超える家計簿サービス「zaim®」は「人生の可能性を“見える化”する」をテーマに、銀行・カードとの連携や紙のレシートを撮影して自動で読み取るといった家計の記録機能を中心に、人生のステージの変化ごとにライフプランを繰り返し見直せる「一生黒字」や目的別に家計の目標を立てて進捗を把握できる「コース制」など、近い将来から遠くの未来までをカバーする振り返り機能も数多く提供しています。

直近では、家計の記録に加えて日々の気づきを記録できる機能など、暮らし全体へ価値の提供範囲を拡大しており、一人ひとりがより良い行動を選び取れる社会の実現を目指しています。

サイト URL：<https://zaim.net>

* 「スマートレシート®」は東芝テック株式会社の登録商標です。

* 「zaim®」は株式会社くふうAIスタジオの登録商標です。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部

コーポレートコミュニケーション室 広報・IR担当

TEL：03-6830-9151